



2026年3月26日

京王プレリアホテル、宿泊施設向け ESG 認証「Sakura Quality An ESG Practice」（通称：サクラクオリティグリーン）」にて 3 御衣黄ザクラを取得！

京王プレリアホテル京都烏丸五条（京都府京都市下京区／代表取締役社長：三武 孝浩）と、京王プレリアホテル札幌（北海道札幌市北区／代表取締役社長：大竹 暁）は、宿泊施設の持続可能な運営を評価する国際認証制度「Sakura Quality An ESG Practice」（以下、「サクラクオリティグリーン」）において「3 御衣黄（ぎょいこう）ザクラ※」の認証を取得しました。

「サクラクオリティグリーン」は、宿泊施設における地域社会との関係構築、文化保全、環境対応など 172 項目によって評価されるものです。経験豊富な調査員による現地調査と、独立・中立の第三者審査を経て、日本的な SDGs に徹底して取り組んでいると評価された施設に対して認証が提供されます。

京王プレリアホテルが運営する 2 施設ではこのたびの認証取得は、地域社会との連携、地産地消の推進など、当ホテルがこれまで積み重ねてきた持続可能な取り組みが評価されたものです。今後も、京王プレリアホテルは環境への配慮や地域との連携を根幹として、持続可能な社会を実現していくことを目指してまいります。



SAKURA[®]
QUALITY
An ESG Practice



Restorative

《サクラクオリティ認証》

※3 御衣黄ザクラは環境保護や地域社会への貢献に積極的に取り組んでいることが認められる「Restorative（リストアティブ）：環境・地域の修復に貢献する施設」であることを示しています。

京王プレリアホテルのおもなサステナビリティアクション

【環境への配慮】

ウォーターサーバー設置

すべての客室フロアにウォーターサーバーを設置しており、ご宿泊のお客様は客室内に設置のタンブラーでご利用いただけます。一部客室ではペットボトルの提供を廃止しました。

バイオマスアメニティ

客室アメニティは環境にやさしいバイオマス製品を積極的に取り入れています。

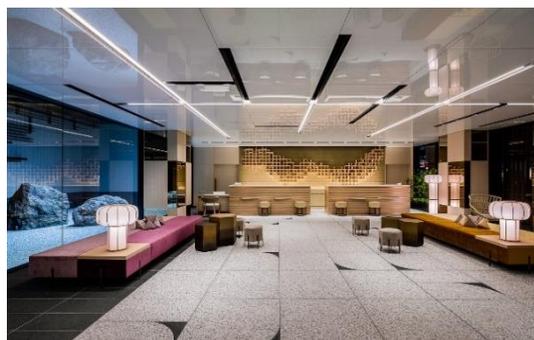
【地域との連携】

京王プレリアホテル京都烏丸五条の取り組み

- ・毎年京都で行われる地域イベントへの参加・協賛を通して、地域との結び付きを強化する取り組みを行っています。
- ・100年以上の歴史を有する地元企業と提携し、伝統菓子の販売を通して、お客様の旅先での新たな発見につながるよう、地域文化の発信を行っています。

京王プレリアホテル札幌の取り組み

- ・廃食用油を航空燃料に再利用する仕組みである SAF（持続可能な航空燃料）へ参画することによりエネルギーの循環作りに貢献しています。
- ・朝食の食材仕入れにおいて地域の生産者からの調達を重視し、地産地消に取り組んでいます。



《京王プレリアホテル京都烏丸五条》



《京王プレリアホテル札幌》

【参考1】Sakura Quality An ESG Practice（通称：サクラクオリティグリーン）」とは

「Sakura Quality An ESG Practice」は、米国 GSTC（The Global Sustainable Tourism Council、持続可能な国際基準を策定・管理している団体）にその基準が承認された、宿泊施設向け日本発の ESG 認証であり、宿泊施設における地域社会との関係構築、文化保全、環境対応など、日々の SDGs への取り組みのレベルを維持・向上させることを目的としています。

【参考2】京王プレリアホテル京都烏丸五条について

京王プレリアホテル京都烏丸五条は烏丸五条エリアの利便性の高い立地に位置し、鴨川や祇園、清水寺などの観光スポットへのアクセスも抜群です。当ホテルは大浴場や朝食とお客様の旅のサポートを行うとともに、京都の文化や歴史を感じることができる内装デザインとなっております。

公式サイト：<https://www.keioprelia.co.jp/kyoto/>

【参考3】京王プレリアホテル札幌について

京王プレリアホテル札幌は JR 札幌駅から「徒歩3分」の好立地にあり、大通公園や札幌時計台などの観光エリアへのアクセスも抜群です。当ホテルは大浴場に加え地元の食材をふんだんに使用した朝食を提供しており、お客様の旅のサポートを行います。

公式サイト：<https://www.keioprelia.co.jp/sapporo/>